

令和3年5月26日

大学コンソーシアム香川
委員各位

大学コンソーシアム香川
会長 佃 昌道

大学コンソーシアム香川 令和3年度総会（書面審議）の開催について

日頃より大学コンソーシアム香川の運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。
標題の件について、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点等から昨年度と同様、今年度も書面審議で開催いたします。

つきましては、総会次第及び各資料をご確認の上、お手数ですが、6月11日（金）までに別紙「回答書」により大学コンソーシアム香川事務局までご返送くださいますよう、お願いいたします。

記

議題：

1. 構成員加盟と規約等変更について
2. 役員の改選について
3. 令和2年度事業報告について
4. 令和3年度事業計画等について
5. 私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）について

【問い合わせ先】

大学コンソーシアム香川事務局
(高松大学・高松短期大学地域連携センター) 大芝、中岡
TEL : 087-841-2164 E-mail : kikaku@takamatsu-u.ac.jp

大学コンソーシアム香川 令和3年度総会 次第

日時：令和3年5月26日～令和3年6月11日（書面審議）

【議題】

1. 構成員加盟と規約変更について

- ・加盟申請書・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料1】
- ・大学コンソーシアム香川 規約変更（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料2】
- ・大学コンソーシアム香川 会費規則変更（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料3】
- ・高等教育機関連携推進委員会規程変更（案）・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料4】

第4回運営委員会（令和3年3月29日開催）において検討しました、せとうち観光専門職短期大学の大学コンソーシアム香川への加盟と、それにもなう大学コンソーシアム香川の規約変更（案）、会費規則変更（案）、高等教育機関連携推進委員会規程変更（案）について、資料をご確認いただき、承認をお願いいたします。また、ご意見がある場合はご連絡をお願いいたします。また、承認された場合は、回答締切日の6月11日を施行日といたします。

2. 役員の変更について

大学コンソーシアム香川規約により、「役員の任期は2年」、「役員は、後任者が就任するまでの間、その職務を行う」とされており、本日の総会で役員の変更手続きを行います。また、役員の選任については、規定により、互選により選任することとなっております。

そこで、第3回運営委員会（令和3年2月12日開催）において検討しました下記の案を提案させていただきますので、ご検討いただき、承認をお願いいたします。また、ご意見がある場合は、ご連絡をお願いいたします。

○改選（案）

- 会 長：四国学院大学 学長
- 副会長：香川県立保健医療大学 学長
- 監 事：徳島文理大学 学長
- 監 事：香川高等専門学校 校長

3. 令和2年度事業報告について

- ・大学コンソーシアム香川 令和2年度事業報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料5】
- ・大学コンソーシアム香川 令和2年度収支決算見込書・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料6】
- ・大学コンソーシアム香川 監査結果報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料7】

第4回運営委員会（令和3年3月29日開催）において承認された、事業報告（自己評価含む）、令和2年度収支明細に基づき作成した令和2年度収支決算見込書と令和3年5月12日に監事（香川大学 寛善行 学長、香川県立保健医療大学 井伊久美子 学長）による監査結果について、資料のとおりご報告しますので、ご確認いただき、承認をお願いいたします。また、ご意見がある場合は、ご連絡をお願いいたします。

4. 令和3年度事業計画等について

- ・大学コンソーシアム香川 令和3年度事業計画(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料8】
- ・大学コンソーシアム香川 令和3年度予算書(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料9】
- ・大学コンソーシアム香川 令和3年度会費(案)・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料10】
- ・県内大学等における入学・就職の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・【資料11】

第4回運営委員会（令和3年3月29日開催）において承認された、令和3年度事業計画（案）、予算書（案）、会費（案）及び令和2年度の県内大学等における入学・就職の状況について、資料をご確認いただき、承認をお願いいたします。また、ご意見がある場合はご連絡をお願いいたします。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響等により、各事業の実施の見直し等が必要な場合は、運営委員会、高等教育機関連携推進委員会等において適宜検討していく予定であることを申し添えます。

5. 私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）について

令和2年度私立大学等改革総合支援事業に大学コンソーシアム香川をプラットフォームとして活用する計画で申請し、タイプ3【地域社会への貢献】プラットフォーム型に選定されました。今年度の私立大学等改革総合支援事業の内容は、まだ公表されていません。今後、公表後、県内の私立大学・短期大学内で協議を行い、今年度も私立大学等改革総合支援事業（タイプ3）に相当する事業に申請することとなった場合は、大学コンソーシアム香川をプラットフォームとして申請させていただきたいので、承認をお願いいたします。また、ご意見がある場合は、ご連絡をお願いいたします。

せ大第 02001 号
令和 3 年 3 月 2 日

大学コンソーシアム香川
会長 佃 昌道 殿

せとうち観光専門職短期大学
学長 青木 義英



大学コンソーシアム香川への加盟について（申請）

令和 3 年 4 月 1 日付けで開学予定のせとうち観光専門職短期大学は、大学コンソーシアム香川の目的及び事業に賛同し、大学コンソーシアム香川への加盟を希望しますので、よろしくお取り計らい願います。

大学コンソーシアム香川 規約変更（案）

（名称）

第1条 本会は、大学コンソーシアム香川（以下「コンソーシアム」という。）と称する。

（目的）

第2条 コンソーシアムは、香川県内の大学、短期大学及び高等専門学校（以下「県内大学等」という。）が相互に連携・交流し、香川県内の教育の質的向上を推進するとともに、地域社会の発展に寄与することを目的とする。

（事業）

第3条 コンソーシアムは、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。

- （1）県内大学等の情報の提供・広報に関する事業
- （2）県内大学等相互及び地域との交流・連携を促進・支援する事業
- （3）その他コンソーシアムの目的を達成するために必要な事業

（組織）

第4条 コンソーシアムは、次の各号に掲げるもの（以下「構成員」という。）をもって組織する。

- （1）別表1に掲げる県内大学等
- （2）香川県

（入退会）

第5条 コンソーシアムに入会しようとするものは、書面により会長に申し出るものとし、第11条に定める総会の議決を経て、入会することができる。

2 構成員が、コンソーシアムを退会しようとする場合には、原則として退会する3ヶ月前までに、書面により会長に申し出た上で、第11条に定める総会の議決を得なければならない。

（機関）

第6条 コンソーシアムは、第3条の事業を行うために、総会、運営委員会及び事務局を設置する。

（役員）

第7条 コンソーシアムに次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 1名
- (3) 監事 2名

(選任等)

第8条 前条の会長、副会長及び監事（以下「役員」という。）は、別表1に掲げる県内大学等の長のうちから、総会において互選により選任する。

- 2 役員任期は2年とし、再任を妨げない。
- 3 補欠の役員任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 役員は、前2項の規定にかかわらず、後任者が就任するまでの間、その職務を行う。
- 5 役員が次の各号のいずれかに該当するときは、総会の3分の2以上の議決により、解任することができる。
 - (1) 心身の故障のため、職務の執行に堪えられないと認められるとき。
 - (2) 職務上の義務違反その他役員にふさわしくない行為があると認められるとき。

(職務)

第9条 会長は、コンソーシアムを代表する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代行する。
- 3 監事は、会計を監査する。

(報酬)

第10条 役員は、無報酬とする。

(総会)

第11条 総会は、別表2の左欄に掲げる県内大学等において同表の右欄に掲げる役員にある者及び香川県知事が指名する者（以下「委員」という。）により構成する。

- 2 総会は、次の各号に掲げる事項を審議・決定する。
 - (1) コンソーシアムの運営に関する重要事項
 - (2) 事業計画に関すること
 - (3) 予算及び決算に関する事項
 - (4) 会長、副会長及び監事の選出に関すること
 - (5) その他重要事項
- 3 総会は、会長が招集し、その議長となる。
- 4 総会は、委員の過半数が出席しなければ、会議を開き、議決をすることができない。
- 5 総会の議事は、出席した委員の過半数をもって議決し、可否同数のときは、議長

の決するところによる。

- 6 やむを得ず総会に出席できない委員は、あらかじめ通知された事項について、書面又は代理人をもって表決権を行使することができる。これにより表決権を行使した委員は、第4項の規定については出席したものとみなす。
- 7 総会が必要と認めたときは、委員以外の者の出席を求め、意見を聴くことができる。

(運営委員会)

第12条 コンソーシアムに、次の各号に係る事項を行わせるため運営委員会を設置する。

- (1) 事業計画の企画・立案に関すること
- (2) 予算の企画・立案に関すること
- (3) 専門部会の設置・廃止の検討に関すること
- (4) コンソーシアムの会費の検討に関すること
- (5) その他コンソーシアムの事業実施にあたっての検討及び企画調整に関すること

2 運営委員会は、委員が指名する者及び事務局長(以下「運営委員会委員」という。)により構成することとし、委員は、1名の運営委員会委員を指名するものとする。ただし、特別の事情がある場合には、この限りではない。

3 運営委員会は、委員会において審議・決定した事項を総会に報告しなければならない。

4 運営委員会は、事業実施を円滑に推進するため、必要に応じ、別途、組織を設けることができる。

5 第11条第3項から第7項について、「総会」を「運営委員会」、「委員」を「運営委員会委員」、「会長」を「事務局長」と読み替えて準用する。

6 運営委員会は、必要に応じ、書面により運営委員会委員の意見を聞くことができる。書面による運営委員会委員への意見聴取の結果は、前項により準用する第11条第5項に定める運営委員会における議決と同等の効力を有する。

(事務局)

第13条 コンソーシアムに関する事務を処理するため、会長が在籍する県内大学等に事務局を設置する。

- 2 事務局には、事務局長を置く。
- 3 事務局長は、会長が指名する者をもって充てる。
- 4 事務局は、総会及び運営委員会の事務を処理する。

(会計)

第14条 コンソーシアムの会計は、構成員の会費、負担金、寄付金、補助金及びその他の収入をもって充てることとし、会費に関し必要な事項は、別に定める。

2 会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(規約の変更)

第15条 この規約は、総会の議事を経なければ変更することはできない。ただし、その変更が、軽微な場合には、運営委員会において、規約の変更を行うことができる。

2 前項ただし書きにより、規約の変更を行った場合には、運営委員会は、総会においてその内容を報告しなければならない。

別表1 (第4条関係)

県内大学等の名称	設置法人
香川県立保健医療大学	香川県
香川高等専門学校	独立行政法人国立高等専門学校機構
香川大学	国立大学法人香川大学
香川短期大学	学校法人尽誠学園
四国学院大学	学校法人四国学院
<u>せとうち観光専門職短期大学</u>	<u>学校法人穴吹学園</u>
高松大学	学校法人四国高松学園
高松短期大学	学校法人四国高松学園
徳島文理大学	学校法人村崎学園

(50音順)

別表2 (第11条関係)

県内大学等の名称	役職
香川県立保健医療大学	学長
香川高等専門学校	校長
香川大学	学長
香川短期大学	学長
四国学院大学	学長
<u>せとうち観光専門職短期大学</u>	<u>学長</u>
高松大学	学長
高松短期大学	学長
徳島文理大学	学長

(50音順)

附則 (平成27年9月25日制定)

1 この規約は、設立総会においてコンソーシアムの設立が議決された日から施行する。

2 この規約の施行後、最初に任命される第6条に定める会長、副会長及び監事の任

期は、第7条第2項の規定にかかわらず、平成29年3月31日までとする。

3 平成30年3月31日までの間、事務局を香川県政策部地域活力推進課に設置する。

4 コンソーシアム設立当初の会計年度は、第13条の規定にかかわらず、コンソーシアム設立の日から平成28年3月31日までとする。

附則

1 この規約は、平成30年4月1日から施行する。

附則

1 この規約は、令和3年6月 日から施行する。

大学コンソーシアム香川 会費規則変更（案）

第1条 この規則は、大学コンソーシアム香川規約（以下「規約」という。）第14条第1項に基づき、会費に関し必要事項を定めるものとする。

第2条 会費は、大学コンソーシアム香川（以下「コンソーシアム」という。）の事業活動に必要な費用に充てるものとする。

第3条 会費の額については、事業内容等に応じて、毎年度、総会の議決を経て、事務局から規約第4条に定める者（以下「構成員」という。）に通知する。

第4条 事務局は、構成員に会費の請求を行い、構成員は、指定された期日までに会費を納入するものとする。

第5条 事務局は、納入された会費について、直ちに会費台帳（別記様式）に記載し、その経過を明らかにしなければならない。

附則

この規則は、設立総会においてコンソーシアムの設立が議決された日から施行する。

附則

この規則は、令和3年6月 日から施行する。

高等教育機関連携推進委員会規程変更（案）

（趣旨）

第1条 大学コンソーシアム香川（以下「コンソーシアム」という。）規約第12条第4項の規定に基づき設置する専門委員会に関し、必要な事項を定め、本専門委員会の円滑な運用に資するものとする。

（名称及び役割）

第2条 本専門委員会は、高等教育機関連携推進委員会（以下「推進委員会」という。）と称する。

2 推進委員会は、私立大学等改革総合支援事業に関する事務局の役割を担う。

（目的）

第3条 推進委員会は、第2条第2項に定める事業の実施にあたり、コンソーシアムにおける協議体制の運営支援及び中長期計画の策定・実施を推進するため、企画立案、連絡調整、進捗管理などを行うことを目的とする。

（組織）

第4条 推進委員会は、次に掲げる組織で構成する。

香川短期大学、四国学院大学、せとうち観光専門職短期大学、高松大学、高松短期大学、徳島文理大学

2 推進委員会が必要と認めたときは、第1項に定める組織以外のコンソーシアム構成員等の出席を求め、意見を聴くことができる。

（運営）

第5条 推進委員会の運営は、第3条の目的達成のため、第4条第1項に示す各組織が協力して行うものとする。

2 推進委員会において審議・決定した事項は、コンソーシアム規約第12条に定める運営委員会に報告し、その議決を得なければならない。

附則

この規程は、平成30年9月12日から施行する。

附則

この規定は、令和3年6月 日から施行する。

大学コンソーシアム香川 令和2年度事業報告

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度		
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価
1	出前講座等	出前講座等の講座名や内容を年度初めに情報公開し、活用について積極的に働きかける。	年度初めに情報公開高校にアンケート調査 毎年5件ずつ増加 2023年度 150件	・講座名や内容を年度初めに情報公開する。 ・高校からの依頼数が増えるよう取り組む。 ・目標135件	実施件数:82件 ・計画通り、情報を各高校へ郵送及びホームページにて公開した。 ・実施件数はコロナ禍もあり、大幅に減少した。	C 案内は予定通り行えたものの、実施件数としては、コロナの影響もあり、例年よりも大幅に減少した。減少したことは不可抗力とはいえ、今後のコロナの状況によっては遠隔による実施等は要検討である。
2	合同進学説明会	共同で高校に出向いて進学説明会を実施する。	毎年1校ずつ増加 業者主催の説明会との差別化 2023年度 7校	・学部・学科等に係る分野別説明会の実施を検討する。 ・目標4校	・3校で実施した。 ・高校の希望に応じて、高校が指定する学部・学科等の説明を行った。	B 新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止となった説明会があり計画通りの実施とならなかったが、今後、高校等からの意見を踏まえ、改善を図りながら実施数を増やす必要がある。
3	公開授業参観日	中・高校生等の知的好奇心醸成のため、公開授業参観日を実施する。	参加大学等を毎年増やし全大学等の参加をめざす 2023年度 2回(土・日曜日)	・年1～2回、土・日曜日に実施する。 ・コロナ禍における開催方法を検討する。 ・目標1回	今年度実施の予定であったが、コロナ感染拡大もあり、実施できなかった。オープンキャンパス等の実施もままならない中、期中で遠隔での実施も検討したが、立案できなかった。実施内容自体の方向修正を検討した。	D コロナ感染拡大の中、遠隔での実施も検討したが、実質的な成果や満足度を得ることは難しいと判断した。次年度については根本的に内容を見直し、県内大学等が持っている学術分野を知ってもらう内容に変更し、県内大学・短大・高専ごとの強みや特徴を知ってもらうための分野説明の形式で検討し、計画する。
4	公開講座	生涯学習の観点から、大学等の知的財産を地域の人々に提供する。 内容の充実を図る。	各大学等独自開催の公開講座に加え、年1回共同開催	・コロナ禍のため、講座教材の動画を作成し、視聴期間を設けてHPに掲載し実施する。 ・目標1回	高松大学・高松短期大学 佃昌道学長を講師に、テーマ『屋島探訪 屋島の魅力を満喫 PART1』で動画を作成。2021年1月6日～2021年2月3日を視聴期間としてHPに公開した。	A 当初は対面での開催を検討していたが、コロナ禍のため開催方法を見直す。計画どおりに実施した。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度			
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価	
5	自治体への情報提供	県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行う。	年度当初に情報提供を依頼 大学等は積極的に参加	・県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行う。 ・自治体への依頼文書発送等を行う。	6月に県内17自治体に対して県内大学等の情報提供先一覧とともに依頼した。	A	計画どおりに依頼。情報提供件数等については把握できていない。
6	大学発香川県ガイドの作成	大学等の知的財産を活用して、香川県の魅力を伝える。	1校当たり2～3件の執筆、約200ページのガイド本を作成	・2021年度発刊を目指して、内容を検討し、執筆を依頼する。 ・1校当たり2～3件の執筆依頼、全200頁をめざす。	・テーマを「香川県の魅力を大学教員の視点から発信する」に決定し、執筆教員を募集した。また、ガイド本に替え、ホームページでの公開に変更した。	C	執筆教員の募集に留まるなど、取組が遅れている。ガイド本作成に係る予算計画が現実的でなかったため、ホームページ公開となった。
7	合同企業説明会	県や経済団体と連携して、就職を支援する。	年2～3回開催 参加学生数を毎年10人ずつ増やす 近年減少傾向にある参加者数を増加に転じる	・「うどん県で働こうプロジェクト」の動向に合わせて取組を検討し、参加人数が増えるよう実施する。 ・コロナ禍におけるWeb開催を検討する。 ・目標550人	ワークサポートかがわとの連携を強化し、令和3年度から「かがわーくフェア」の共催が決定した。「学生の香川県内定着プロジェクト推進協議会(旧うどん県で働こうプロジェクト)」との連携で新たに徳島文理大学・高松大学・高松短期大学・香川短期大学が加盟予定である。今年度のかがわーくフェア参加学生は延べ757人。	C	かがわーくフェアの共催という関りを令和3年度から持ち、学生増員を図るための計画を立案した。
8	インターンシップの推進	経済団体と連携して、学生の企業に対する理解を深め、若者の県内定着増加に資する。	参加学生数を増やす 2023年度 1250人	・「かがわインターンシップ推進協議会」と連携して、学生の企業に対する理解を深め、若者の県内定着増加に資する。 ・目標1100人	各大学が実施しているインターンシップに頼っている現状である。留学生のインターンシップについては産業界との協議が進展していない状況である。参加学生は782人。	D	令和4年度に向けて、ワークサポートかがわ、産業界と協議して「かがわーくフェア」で取り組みを行う方針である。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度		
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価
9	キャリア形成等プログラム	社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資する。香川県との共同事業が2019年度で終了。2020年度に新体制で実施する。	2023年度 3校参加 受講者11人	・2019年度で終了する香川県との共同事業を継承できるような事業を検討する。	後継事業については、目途が立っておらず、検討中である。	D 後継事業については、目途が立っておらず抜本的な見直しが必要である。
10	単位互換	学生のニーズに合った科目を開講し、受講人数を増やす。2023年度に講座数750、受講者20人をめざす。	2023年度 講座数750 受講者20人	・目標720講座、履修学生数6人 ・学生のニーズを調査、研究する。 ・卒業単位認定への活用等について検討する。	講座数 654講座 受講者数 13人	B 受講者数は増加したものの、学部の再編により講座数は大幅に減少している。学生のニーズに合わせた講座内容の充実を図る必要がある。
11	FD・SD活動	FD・SD活動を共同開催する。	2023年度 共同開催5回 受講者数140人 毎年1回ずつ増加 受講者は毎年30人ずつ増加	・共同開催できるよう内容等を検討する ・コロナ禍におけるWeb開催を検討する。 ・目標2回実施、50人参加	共同開催3回 (香川大学主催・リスクマネジメント事業を含む) すべてオンライン同時配信で開催。 ●11/27 危機管理シンポジウム:参加者318名中、コンソーシアム構成機関からの出席者104名(香川大学以外15名) ●2/3 四国人財育成塾立ち上げのためのシンポジウム:参加者444名中、コンソーシアム構成機関からの出席者108名(香川大学以外31名) ●3/8 四国グローバルリーガルセンターセミナー-災害と法-災害時における法律問題:参加者100名中、コンソーシアム構成機関か	A 開催機関である香川大学からの出席者は多いが、その他の構成機関からの出席者が少なかった。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度			
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価	
					らの出席者5名(香川大学以外0名)		
12	リスクマネジメントへの取組	リスクマネジメントへの取組みを検討する。	2020年度以降研究会・協議会等の年2回の開催	<ul style="list-style-type: none"> ・共同開催できるよう内容等を検討する。 ・コロナ禍におけるWeb開催を検討する。 ・目標2回実施 	共同開催3回(香川大学主催)すべてオンライン同時配信で開催。 ●11/27 危機管理シンポジウム:参加者318名中、コンソーシアム構成機関からの出席者104名(香川大学以外15名) ●2/3 四国人財育成塾立ち上げのためのシンポジウム:参加者444名中、コンソーシアム構成機関からの出席者108名(香川大学以外31名) ●3/8 四国グローバルリーガルセンターセミナー-災害と法-災害時における法律問題:参加者100名中、コンソーシアム構成機関からの出席者5名(香川大学以外0名)	A	開催機関である香川大学からの出席者は多いが、その他の構成機関からの出席者が少なかった。
13	国際交流	国際交流活動を共同開催し、各大学等の外国人学生の交	2023年度に共同開催2回、参加者70人をめ	・各大学等の外国人学生の交流の場を設ける。	コロナ対策のため、交流の場として計画していた本校	B	来年度以降の検討課題とする。

	取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度			
		達成目標	活動指標	計画	実績	評価	
		流の場を設ける。 県内の国際交流機関等と連携する。	ざす	・県内の国際交流機関等と連携する。 ・目標1回 20人参加	の「サイエンスフェスタ」が中止となった。 Zoomを利用した交流会を実施し、大学・短大・高専など合わせて4校から10名の留学生が参加した。		大学コンソーシアム香川の知名度が低く、連携協力を得るのが難しい。関係団体に協力要請をする必要がある。
14	広報活動	「大学コンソーシアム香川」や大学等のホームページ、メディア等を活用して広報活動を積極的に行う。 広報活動を通じて、県内大学等への進学増加や若者の県内定着に繋げる。	オープンキャンパスの共同広告 年1回新聞に掲載	・目標 共同広告年1回掲載 ・高校訪問時に構成校の広報を行う。	新聞への共同広告を取りやめ、ポスター及びリーフレットを作成して高校に配布した。また、ホームページにも掲載した。	A	コロナ禍においてオープンキャンパスの中止や日程変更等があったが、コンソーシアムや各大学等のホームページを活用して周知することができた。
			高校にパンフレットスタンド設置を推進 設置状況を年間3回確認し補充	・パンフレットスタンド設置を推進する。 ・パンフレットスタンドへの資料補充等に努める。	新たに3校に設置し、設置校数は22校となった。 パンフレットスタンドには、年度初めに資料を配布し、その後は随時補充に努めた。	B	県内の高校42校中、22校に設置できた。国公立・私立難関大学への進学が多い高校、大学等への進学が少ない高校においては設置が難しい。コンソーシアム構成校以外の大学等の資料を置いている高校があること、不足なく補充することなどが課題である。
			「キャンパスガイド」を作成し、高校生や中学生等に配布	1万1千部作成 県内高校2年生、県内中学校の全学級、県及び各市町教育委員会、中高の校長会等に配布 (県東京事務所、大阪事務所、ふるさと回帰支援センターにも送付)	8月に「キャンパスガイド」を11,000部作成し、県内高校生等に配布した。 高校 42校 8,770部 中学校 74校 1500部 県高校長会、中学校長会において説明し、活用をお願いした。 教員対象の「キャンパスガ	A	予定通り作成・配布できた。また、高等学校長や中学校長に直接説明できたことで有効な活用につながるものとする。

取組内容	中長期計画(2019年度～2023年度)		2020年度		
	達成目標	活動指標	計画	実績	評価
				イド」利用マニュアルも作成した。	
		「大学コンソーシアム香川」のホームページをリニューアルし、内容を充実する。 年間50件以上の掲載	・「大学コンソーシアム香川」のホームページを随時更新して内容を充実させる。 目標 50件以上掲載	掲載情報の更新などにより、最新の情報発信に努めた。 「総合的な探究の時間」のページを新設した。 新着情報 14件	C コロナ禍により複数の取組が中止となったこと、コンソーシアム内での情報共有が不十分であったことなどにより、掲載件数が少なかった。 新設ページにより高校との連携強化を図ったが、今後の活用促進が課題である。
		2020年度の自県大学進学者の割合 目標21% 県内大学卒業生の県内就職率 目標52%	・2019年度に「第2期かがわ創生総合戦略」において、 2024年度の自県大学進学者の割合 目標 21% 県内大学卒業生の県内就職率 目標 52% を決定した。	2020年度の実績は、現時点で不明。	- -

【評価】

S: 当初の計画を超え、目標を上回る顕著な成果が得られている。

A: 当初の計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる。

B: 当初の計画をほぼ実行できているが、一部に遅延、未達等の取組があり、目標の達成に継続した努力が求められる。

C: 当初の計画について半数以上の取組について未達であり、取組や目標に関して一定の見直しが必要である。

D: 当初の計画を大幅に下回っており、目標の達成見込みがないため、計画に関する抜本的な見直しが必要である。

大学コンソーシアム香川 令和 2 年度収支決算見込書

[収入の部]

(単位：円)

科目	予算額	決算見込額	備考
会費	2,080,000	2,080,000	県内大学等 1,560千円 (@260千円×6団体) 香川県(県立保健医療大学含む) 520千円
繰越金	582,000	582,241	
預金利子	0	7	R02.09.14 4円収入済 R03.03.15 3円収入済
その他の収入	0	0	
合計	2,662,000	2,662,248	

[支出の部]

(単位：円)

科目	予算額	決算見込額	備考
需用費	60,000	3,156	・運営委員会飲料費(計3回)
役務費	230,000	18,746	・切手代 16,436円 ・振込手数料 2,310円
委託料	2,260,000	1,943,871	・情報提供業務(ポスター・チラシ) 462,000円 ・キャンパスガイド製作等 1,365,271円 ・広報媒体設置業務 116,600円
報償費	100,000	0	
公課費	12,000	400	・収入印紙
次年度への繰越金	0	696,075	
合計	2,662,000	2,662,248	

監 査 結 果 報 告

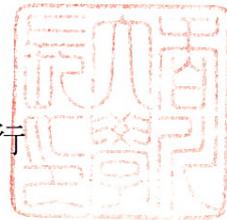
大学コンソーシアム香川の令和2年度収支決算について、関係諸帳簿により監査したところ、適正な執行が行われ、決算金額は適正でありましたので、報告します。

令和3年5月12日

大学コンソーシアム香川

監事 香川大学

学長 笥 善行



監事 香川県立保健医療大学

学長 井伊 久美子



大学コンソーシアム香川 令和3年度事業計画（案）

【出前講座等】

1. 取組概要

取組名	出前講座
取組内容	・ 出前講座の各大学分とりまとめ ・ 県下高等学校への案内発送
取組スケジュール	4月下旬 構成員へ照会（メール） 5月中旬 締切 6月中旬 大学コンソーシアム香川総会にて確認、周知 7月上旬 県内高等学校へ発送及び構成員への周知メール

【合同進学説明会】

1. 取組概要

取組名	県内大学等合同進学説明会
取組内容	県内高校生を対象に県内大学や短期大学の合同進学説明会を開催し、高校生の県内大学や短期大学への理解を深め、進学者の増加を促すことにより、若者の県内定着を促進することを目的として、平成27年度から希望のあった県内高校において開催。
取組スケジュール	令和3年2月～3月 実施高校募集（1次募集） 令和3年3月 1次募集にかかる説明会実施日程・実施高校決定 令和3年4月～5月 実施高校募集（2次募集） 令和3年5月 2次募集にかかる説明会実施日程・実施高校決定 令和3年5月～12月 合同進学説明会実施

【公開授業参観】→県内大学等分野別説明

1. 取組概要

取組名	公開授業参観→県内大学等分野別説明
取組内容	昨年度のコロナ禍における実施検討の中で、上記【出前講座等】【合同進学説明会】との差別化も図るため、授業ではなく、県内大学等のそれぞれの学術分野を知ってもらうような分野説明の内容に変更し、取組名も「県内大学等分野別説明」とする。中高生を対象とし早期の認知度を深める。基本的には各キャンパスに来てもらう「来学型」と、高校まで出向く【出前講座】の中に「分野別説明」を盛り込み「出前型」も検討する。制作いただいている『香川進学BOOK』の活用も検討する。
取組スケジュール	～3月末実施計画検討 4月～12月の間で実施

【公開講座】

1. 取組概要

取組名	公開講座
取組内容	「香川県、讃岐、うどん県」というキーワードに基づき、各大学等によるリレー方式で各自大学等において対面で開催する。参加費無料、事前申込制とする。

取組 スケジュール	～5月 講座内容、講師、開催日程等の検討、決定 ～7月 募集用チラシ作成 8月～ 講座参加者募集（チラシ配付、大学コンソーシアム香川 HP、各大学等の広報手段によるもの） 11月～翌年3月 講座開催
--------------	---

【自治体への情報提供】

1. 取組概要

取組名	自治体への情報提供
取組内容	県内自治体が企画・開催する行事への積極的参加・支援を行うため、県内自治体から県内大学等への情報提供時の提供先情報の周知（一覧の送付及びHPへの掲載）
取組 スケジュール	6月～ 大学等の情報提供窓口等の確認 7月 県内自治体へ情報提供およびHPへの掲載

【大学発香川県ガイドの作成】

1. 取組概要

取組名	大学発香川県ガイドの作成
取組内容	大学発香川県ガイドの作成
取組 スケジュール	4月～6月 作成・公開準備 7月 ホームページ作成

【合同企業説明会】

【インターンシップの推進】

1. 取組概要

取組名	「かがわーくフェア」への学生増員と新たな魅力づくり
取組内容	<p>大学コンソーシアム香川が県主催の「かがわーくフェア（合同企業説明会）」を共催し、ワークサポートかがわ、高松市商工会議所等と連携して学生増員と新たな魅力づくりを行う。</p> <p>令和3年度の取組みとして、今まで以上に各大学が「かがわーくフェア」への学生参加を周知するとともに、参加企業の情報提供、或いは大学によって手法は異なるがキャリア教育プログラムまたは事業として組み込む。或いはバスで送迎する等対策を講じる。</p> <p>また、学生が魅力を感じて参加しやすくするために大学コンソーシアム香川が、1、2、3年生を対象にした職業適性診断テストや自己探求、就職活動の進め方の研修を実施する。</p> <p>インターンシップに関しては、令和4年度からの取組みとしたい。</p>
取組 スケジュール	<p>【令和3年2・3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> 高等教育機関連携推進委員会で検討し、ワークサポートかがわ、高松商工会議所等と意見調整して令和3年度の取組みの大枠を決定する。必要に応じて高等教育機関連携推進委員会で作業を行う。 8月開催「かがわーくフェア」の大学コンソーシアム香川独自企画の会場（サンポート）の予約。 <p>【令和3年4・5月】</p> <ul style="list-style-type: none"> キャリアコンサルタントへの依頼および研修内容の精査。 <p>【令和3年3月～令和4年3月】</p> <ul style="list-style-type: none"> <各大学等の取組み>6・8・3月開催の「かがわーくフェア」の学生増員のための取組みを実施。

	<ul style="list-style-type: none"> ・ <県及び産業界との意見調整> 「かがわーくフェア」のみならず、産業界が実施する勉強会への参加、インターンシップ、奨学金制度等、産業界との意見交換、連携。 ・ 令和3年8月開催の「かがわーくフェア」(サンポート会場)で1、2、3年生を対象にした職業適性診断テストや自己探求、就職活動の進め方の研修を実施。
--	--

【単位互換】

1. 取組概要

取組名	単位互換
取組内容	これまでの実施状況の分析・評価を行い、学生のニーズに合わせ単位互換の対象となる講座内容を拡充し、受講者の拡大を図る。
取組スケジュール	4月～3月 実施 1月～3月 実施結果分析・評価・報告

【FD・SD 活動】

【リスクマネジメントへの取組】

【キャリア形成等プログラム】

1. 取組概要

取組名	FD・SDの共同開催、リスクマネジメント事業に関する取組 キャリア形成等プログラムに関する取組
取組内容	FD・SDを共同で開催する。リスクマネジメント事業に関して、共同開催ができるよう内容等を検討し、共同実施を目指す。社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資する。
取組スケジュール	年間を通じて、事業等主催校から開催要項等を各構成大学等へ案内し、実施する。社会人のキャリア形成および県内産業の活性化に資するプログラムを実施する事業を検討する。

【国際交流】

1. 取組概要

取組名	国際交流活動の充実
取組内容	国際交流活動を共同開催する。 【詳細】 香川高専において実施する「サイエンスフェスタ」において、コンソーシアム香川の国際交流ブースを出展し、国際交流活動及びPR活動を行う。
取組スケジュール	9月初旬 国際交流関係展示パネルを連携校へ依頼 10月中旬 展示パネルデータ提出締切 連携校へ開催案内送付 10月下旬 出展準備 (パネル印字作成等) 11月6日、7日 サイエンスフェスタ出展 11月中旬 ホームページトピックス作成

【その他の広報活動】

1. 取組概要

(徳島文理大学担当)

取組名	広報活動事業
-----	--------

取組内容	①ポスター・リーフレット配布 ②オープンキャンパス周知 ③パンフレットスタンド設置 ④ホームページの充実
取組スケジュール	①4月末 業者見積書提出・発注 6月 各大学等の原稿提出・校正 6月末 各高校にポスター・リーフレット送付、掲示・配布依頼 ②7月初 各高校に生徒・保護者・教員の参加依頼 ※公立学校には高校教育課を通して通知 ③5月初 各高校に設置依頼・照会 5月 公立学校及び県教育委員会で寄付申込手続き 5月末 寄付申込書送付、参加申込書提出 6月 業者見積書提出・発注 7月 パンフレットスタンド設置、設置完了届提出 ④随時 掲載事項の随時更新、内容の充実

(香川県担当)

取組名	キャンパスガイド作成業務
取組内容	令和2年度に作成した「キャンパスガイド」について、令和3年度版に時点修正を行ったうえ、同部数(11,000部)を印刷のうえ、県内中学・高校等に配布するもの。 ※2年間増刷で対応できるよう、在校生の声を1年生に統一する等記載内容を検討。 ※せとうち観光専門職短期大学が大学コンソーシアム香川に参加する場合、原稿作成が必要。
取組スケジュール	令和3年6月中 総会開催・契約締結・校正 令和3年9月末 印刷・配布

大学コンソーシアム香川 令和3年度予算書(案)

[収入の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
会費	1,800	県内大学等 1,400千円(@200千円×7団体) 香川県 400千円
前年度からの繰越金	696	
預金利子	0	
その他の収入	0	
合計	2,496	

[支出の部]

(単位:千円)

科目	予算額	備考
需用費	50	・文房具、印刷代、会議開催時の飲料等
役務費	20	・郵送料・手数料等
委託料	2,275	・キャンパスガイド製作業務委託、情報提供業務(ポスター・チラシ)、広報媒体設置業務等
報償費	110	・合同企業説明会、FD・SD活動等の講師謝金等
使用料・賃借料	40	・施設使用料
公課費	1	・収入印紙代
合計	2,496	

大学コンソーシアム香川 令和3年度会費（案）

1. 令和3年度における会費については、コンソーシアムの運営、初等中等教育機関との連携、地域の文化・芸術・教育等の振興、産業界との連携、大学等の連携強化に要する経費をもとに算定する。
2. 令和3年度における会費については、次の表に記載の額とする。なお、県負担分に香川県立保健医療大学の会費を含むものとする。

構成員の名称	会費
香川県	400 千円
香川県立保健医療大学	—
香川高等専門学校	200 千円
香川大学	200 千円
香川短期大学	200 千円
四国学院大学	200 千円
せとうち観光専門職短期大学	200 千円
高松大学・高松短期大学	200 千円
徳島文理大学	200 千円

（50 音順）

県内大学等における入学・就職の状況

1 入学の状況

入学者	H26.4入学者		H27.4入学者		H28.4入学者		H29.4入学者		H30.4入学者		H31.4入学者		R2.4入学者		R3.4入学者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合										
大学	2,090	100%	2,098	100%	2,077	100%	2,122	100%	2,122	100%	2,163	100%	2,134	100%	2,092	100%
県内出身	752	36.0%	784	37.4%	785	37.8%	845	39.8%	837	39.4%	861	39.8%	828	38.8%	832	39.8%
県外出身	1,338	64.0%	1,314	62.6%	1,292	62.2%	1,277	60.2%	1,285	60.6%	1,302	60.2%	1,306	61.2%	1,260	60.2%
短期大学	374	100.0%	373	100.0%	331	100.0%	382	100.0%	402	100.0%	358	100.0%	358	100.0%	368	100.0%
県内出身	333	89.0%	338	90.6%	302	91.2%	345	90.3%	362	90.0%	316	88.3%	322	89.9%	322	87.5%
県外出身	41	11.0%	35	9.4%	29	8.8%	37	9.7%	40	10.0%	42	11.7%	36	10.1%	46	12.5%
高等専門学校	296	100.0%	289	100.0%	292	100.0%	295	100.0%	293	100.0%	293	100.0%	296	100.0%	291	100.0%
県内出身	256	86.5%	249	86.2%	266	91.1%	266	90.2%	260	88.7%	263	89.8%	260	87.8%	267	91.8%
県外出身	40	13.5%	40	13.8%	26	8.9%	29	9.8%	33	11.3%	30	10.2%	36	12.2%	24	8.2%
合計	2,760	100.0%	2,760	100.0%	2,700	100.0%	2,799	100.0%	2,817	100.0%	2,814	100.0%	2,788	100.0%	2,751	100.0%
県内出身	1,341	48.6%	1,371	49.7%	1,353	50.1%	1,456	52.0%	1,459	51.8%	1,440	51.2%	1,410	50.6%	1,421	51.7%
県外出身	1,419	51.4%	1,389	50.3%	1,347	49.9%	1,343	48.0%	1,358	48.2%	1,374	48.8%	1,378	49.4%	1,330	48.3%

※H26～H30:文部科学省「学校基本調査」、H31～R3:香川県政策部地域活力推進課集計(R3～せとうち観光専門職短期大学含む)

2 就職の状況

就職者(全体)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者		H30.3卒就職者		H31.3卒就職者		R2.3卒就職者		R3.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合								
大学	1,511	100%	1,511	100%	1,558	100%	1,548	100%	1,598	100%	1,648	100%	1,573	100%
県内就職	664	43.9%	646	42.8%	705	45.3%	655	42.3%	649	40.6%	668	40.5%	681	43.3%
県外就職	847	56.1%	865	57.2%	853	54.7%	893	57.7%	949	59.4%	980	59.5%	892	56.7%
短期大学	335	100.0%	325	100.0%	320	100.0%	300	100.0%	340	100.0%	327	100.0%	319	100.0%
県内就職	318	94.9%	296	91.1%	294	91.9%	271	90.3%	309	90.9%	292	89.3%	278	87.1%
県外就職	17	5.1%	29	8.9%	26	8.1%	29	9.7%	31	9.1%	35	10.7%	41	12.9%
高等専門学校	126	100.0%	137	100.0%	143	100.0%	146	100.0%	147	100.0%	169	100.0%	140	100.0%
県内就職	42	33.3%	46	33.6%	44	30.8%	59	40.4%	50	34.0%	54	32.0%	57	40.7%
県外就職	84	66.7%	91	66.4%	99	69.2%	87	59.6%	97	66.0%	115	68.0%	83	59.3%
合計	1,972	100.0%	1,973	100.0%	2,021	100.0%	1,994	100.0%	2,085	100.0%	2,144	100.0%	2,032	100.0%
県内就職	1,024	51.9%	988	50.1%	1,043	51.6%	985	49.4%	1,008	48.3%	1,014	47.3%	1,016	50.0%
県外就職	948	48.1%	985	49.9%	978	48.4%	1,009	50.6%	1,077	51.7%	1,130	52.7%	1,016	50.0%

※香川県政策部地域活力推進課集計

【上記2のうち、県内出身者のみの就職状況】

就職者(県内出身者)	H27.3卒就職者		H28.3卒就職者		H29.3卒就職者		H30.3卒就職者		H31.3卒就職者		R2.3卒就職者		R3.3卒就職者	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合								
大学	592	100%	557	100%	606	100%	584	100%	619	100%	627	100%	659	100%
県内就職	467	78.9%	442	79.4%	499	82.3%	473	81.0%	475	76.7%	485	77.4%	530	80.4%
県外就職	125	21.1%	115	20.6%	107	17.7%	111	19.0%	144	23.3%	142	22.6%	129	19.6%
短期大学	314	100.0%	295	100.0%	293	100.0%	275	100.0%	306	100.0%	308	100.0%	289	100.0%
県内就職	308	98.1%	283	95.9%	280	95.6%	263	95.6%	296	96.7%	288	93.5%	268	92.7%
県外就職	6	1.9%	12	4.1%	13	4.4%	12	4.4%	10	3.3%	20	6.5%	21	7.3%
高等専門学校	111	100.0%	120	100.0%	123	100.0%	138	100.0%	130	100.0%	154	100.0%	127	100.0%
県内就職	40	36.0%	44	36.7%	42	34.1%	58	42.0%	49	37.7%	53	34.4%	55	43.3%
県外就職	71	64.0%	76	63.3%	81	65.9%	80	58.0%	81	62.3%	101	65.6%	72	56.7%
合計	1,017	100.0%	972	100.0%	1,022	100.0%	997	100.0%	1,055	100.0%	1,089	100.0%	1,075	100.0%
県内就職	815	80.1%	769	79.1%	821	80.3%	794	79.6%	820	77.7%	826	75.8%	853	79.3%
県外就職	202	19.9%	203	20.9%	201	19.7%	203	20.4%	235	22.3%	263	24.2%	222	20.7%

※香川県政策部地域活力推進課集計